

要請番号 (JL00926A06)



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
マレーシア	G102 環境教育	20~45 歳のみ	個別	交替 2代目	2年	・2026/3・2027/1・ 2027/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

住宅・地方政府省

2) 配属機関名 (日本語)

廃棄物管理清掃公社 (SWCorp) マラッカ支社

3) 任地 (マカッラ州マラッカ) JICA事務所の所在地 (クアラルンプール)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 3.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

廃棄物管理清掃公社(SWCorp)マラッカ支社は、マレーシアにおける固形廃棄物管理を担う政府系機関である。主な業務は、廃棄物管理および公共清掃に関する政策や計画の策定・実施、関連法令の施行、リサイクル推進、サービス事業者の規制、地域社会への啓発活動である。特に「分別排出(Separation at Source)」やリサイクルプログラムを地域レベルで強化し、持続可能な廃棄物管理を推進することを目的としている。組織は約70名の職員で構成され、地域住民や学校、事業者と連携しながら、環境保全と生活の質向上に貢献している。なお、JICA海外協力隊は2017年に1名が派遣された。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

マレーシアでは都市化の進展に伴い、廃棄物の増加と処理課題が深刻化している。配属先は分別排出やリサイクルを推進しているが、地域社会での実践率は十分ではなく、啓発活動や技術的改善が求められている。特に、地域住民や学校に対する環境教育を強化し、分別排出の習慣化を促すことが重要である。また、現場ではデータ分析に基づく改善提案や、日本や世界での成功事例の紹介・導入が期待されている。こうした背景から、地域社会への働きかけを強化し、プログラムの効果的な運営を支援するため、海外協力隊が要請された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 地域社会や学校での環境教育イベントや研修を企画・実施し、分別排出やリサイクルの重要性を伝える。
- 地域住民向けの啓発キャンペーンや広報活動を支援し、持続可能な廃棄物管理に関する理解を深める。
- 日本での経験を活かし、地域に適した分別排出やリサイクルの実践方法を紹介する。
- 他の職員と協力して教材や啓発資料を作成し、学校やコミュニティで活用する。
- プログラムの進捗をモニタリングし、改善策を提案するための調査とデータ分析を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

ノートパソコン

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

- 代表(男性40歳代、経験約20年)
- 副代表 (Community Education Section、女性40歳代、経験約25年)

活動対象者:

地域住民、生徒、学生、教師、同僚スタッフなど

5) 活動使用言語

マレー語

6) 生活使用言語

マレー語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許/資格等]： ()

[学歴]： () 備考：

[性別]： () 備考：

[経験]： () 備考：

[汎用経験]：

- ・ゴミ・コンポスト等の啓発活動経験が必須
- ・環境関連活動の経験や知識があると望ましい

[参考情報]：

- ・プレゼンテーションスキルが必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (熱帯雨林気候) 気温： (25~35°C位)

[電気]： (安定)

[通信]： (インターネット可 電話可)

[水源]： (安定)

【特記事項】

環境イベント等、週末の活動が見込まれている。
[廃棄物管理清掃公社](#)

【類似職種】